

第1回 化学技術セミナー

自己修復材料の研究開発の現状と展望

主催 京都府中小企業技術センター

[日 時] 令和元年9月25日(水) 午後1時30分～4時30分

[会 場] 京都府産業支援センター 5階研修室
京都市下京区中堂寺南町134(七本松五条下ル)

[内 容]

「自己修復材料の研究開発の経緯、修復メカニズム、実用化の現状と今後の展望」

講師 国立研究開発法人 物質・材料研究機構

エネルギー・環境材料研究拠点 先進低次元ナノ材料グループ

リサーチアドバイザー 新谷 紀雄 氏

自己修復材料はもともとは、修理や修繕が困難な部材を対象として、破損や事故を防ぐことを主目的として開発が始まりました。その後、民生分野においても自己修復材料のニーズが高まり、適用範囲は高密度機器や生体材料へと広がっています。このような自己修復材料の研究開発、商品化の現状、今後期待される展開について解説します。

「自己修復性ポリマーゲルの開発ーウィザードゲル®の紹介ー」

講師 ユシロ化学工業株式会社 神奈川テクニカルセンター

研究本部 研究開発部

主席 押本 康成 氏

主任 高橋 和也 氏

近年、自己修復機能を持つ塗料やフィルムが実用化されています。

大阪大学大学院理学研究科・原田明特任教授(現所属:産業科学研究所)のシーズ技術を基に開発した“切断しても再生する”自己修復性ポリマーゲル-ウィザードゲル®-は従来にない自己修復材料です。その機能や性能、新規事業としての立ち上げから製品化に至った経緯を紹介します。

[定 員] 50名(先着順:定員を超えた場合のみ、その旨ご本人に連絡いたします。)

[参加費] 無料

[申込方法] 当センターホームページからお申込みいただけます。
裏面の申込書にご記入の上、FAXでもお申込みいただけます。

[申込先] 京都府中小企業技術センター 基盤技術課(化学・環境担当 関)
電話 075-315-8633 FAX 075-315-9497 E-mail kankyo@kptc.jp

化学技術セミナー参加申込書

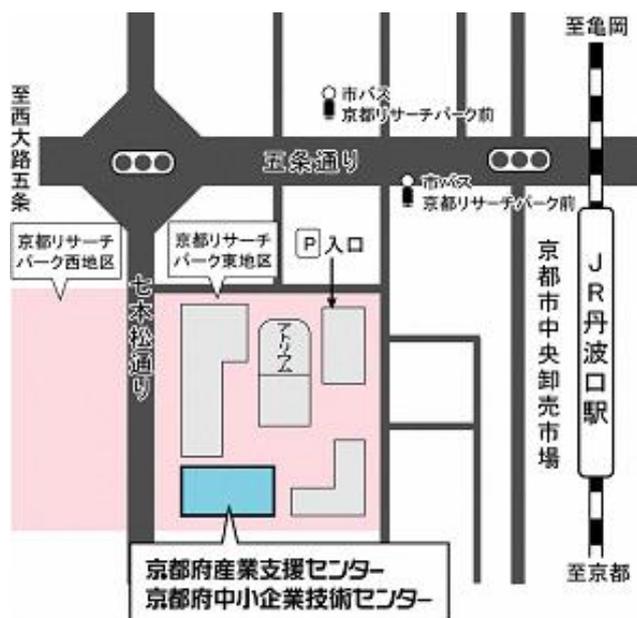
会社名	
所在地	〒

所属	氏名	電話	E-mail

※ 申込書にご記入いただいた個人情報は、本セミナー参加者名簿として利用させていただきます。
 なお、当センターが開催する各種セミナー等に関する情報を、電子メールやメールマガジンによりお知らせすることがあります。

京都府中小企業技術センター 基盤技術課 化学・環境担当
 〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町 134 京都府産業支援センター内 電話 075-315-8633
 (URL) <https://www.kptc.jp> (E-mail) kankyo@kptc.jp
 (FAX) 075-315-9497

<地図>



(交通のご案内)

- ◆ JR:丹波口駅から西に徒歩5分(七本松通を南へ200m 東側)
- ◆ 市バス:
 - ・阪急大宮駅から32系統「京都外大前」行き
 - ・阪急西院駅から75系統「京都駅」行き
 - ・京阪五条駅から80系統「京都外大前」行き
 上記の市バスで「京都リサーチパーク前」下車七本松通を南へ200m 東側